


大分市地域まちづくりビジョン

# 坂ノ市地域ビジョン会議 通信 第4号

発行：坂ノ市地域ビジョン会議事務局

この通信は、地域ビジョン会議の内容について地域の皆様にご報告するとともに、地域の現状や課題、将来像について共有していただくために発行いたします。

## まちづくりの将来像と事業案がまとまりました

これまで、市内13地域において、地域の代表者等で構成する『地域ビジョン会議』を設置し、それぞれの地域における現状や課題を整理しながら、将来のまちづくりに向けた議論を深めてまいりました。

先日、4回目の地域ビジョン会議を開催し、各委員が抱えている地域の目指すべき将来像やその実現に向け、地域と行政が一緒になって取り組んでいくべき事業案について、対話（ディスカッション）を通じて共有化を図りました。

### 第4回坂ノ市地域ビジョン会議

■日時：平成30年1月19日（水）13:30～

■場所：坂ノ市市民センター

#### 開会

一、会長あいさつ

二、議事

1 グループワーク

- ・ビジョンの再確認
- ・役割分担について
- ・事業の共有（ディスカッション）

三、その他

- ・提言書（案）について
- ・次回日程

#### 閉会



### これまでの地域ビジョン会議の流れ

これまで合計4回の地域ビジョン会議を開催し地域の魅力や課題の抽出、SWOT分析に基づき、地域の将来像（まちづくりのコンセプト）とその実現に向けた取り組み案（事業案）の検討を行い、委員全員による認識の共有を図っています。

#### STEP 1 (5月)

- ・地域の現状
- ・市の計画や取り組み

#### STEP 2 (7月)

- ・ブレインストーミング
- ・コンセプトの検討

#### STEP 3 (10月)

- ・SWOT分析に基づく取り組み案の検討

#### STEP 4 (1・2月)

- ・ビジョンの再確認
- ・対話による事業の共有

### 今後の検討予定

将来像（まちづくりのコンセプト）と取り組み案（事業案）について、アンケート調査を通じて地域の皆様の意見を伺いながら「坂ノ市地域まちづくりビジョン」としてとりまとめを行い、将来のまちづくりに向けた提言として大分市長に提出いたします。

### アンケート調査を実施します

◇地域の将来像（まちづくりのコンセプト）とその実現に向けた取り組み案（事業案）について、「坂ノ市地域まちづくりビジョン」として、将来のまちづくりに向けた提言をとりまとめるため、地域にお住まいの皆様のご意見を募集しています。

◇まちづくりのコンセプトや事業案に対するご意見、ご要望を以下の方法でお知らせください。

<受付期限> 平成30年4月16日（月）まで

<回答方法> ①お住まいの地域の支所・地区公民館に備え付けのアンケート用紙にご記入のうえ、回収BOXに投函

②大分市ホームページの「パブリックコメント」から、応募専用フォームで回答



応募専用フォームのQRコードはこちら

QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

### 地域の将来像（まちづくりのコンセプト）

## ～住んでよし 来てもよし 自慢だらけの坂ノ市～

#### <決定理由>

これからの「まちづくり」を進めるうえで、坂ノ市地区が取り組むべき事業を多方面にわたり検討してきました。教育文化・福祉分野においては特に、きめ細やかで具体的な事業が提案されました。いずれの事業にも共通していた提案者の思いは、坂ノ市地区への深い愛着でした。この郷土への深い愛着を表現したいと考えた結果のコンセプトが、ここに、できあがりしました。

### 将来像の実現に向けた取り組み案（事業案）一覧

番号	事業名	概要
①	3世代が交流できる事業	・丹生地区では地域づくりの行事が盛んだが、高齢者が中心で進めているので、若者や子どもにもっと地域に積極的に関わってもらいたい。
②	地域交流のできる総合的な施設の充実	・図書館は公民館、こどもルームは市民センターなど、総合的な施設が充実していないので、小さくても全てのことが1か所のできる施設があれば自慢になる。
⑫	②坂ノ市地域のコミュニティーが1つになって交流できる総合的な施設の充実	・地域の企業に福利厚生施設（プール等）の開放をお願いする
⑬	⑫丹生温泉を核とした高齢者と若者が集う広場・館を作る	・老朽化して安全面で不安である。
⑭	⑭坂ノ市公民館の改修	・コミュニティセンターや児童館などの役割をもたせられるように改修したい。
③	地域の拠り所となる丹生温泉の活用促進	・丹生温泉に3世代が交流できる施設や広場を整備する。
⑧	③丹生温泉を核とした高齢者と若者が集う広場・館を作る	・丹生温泉の周辺は県の所有地なので市に移管してもらいたい。
④	⑧大分市「いこいの家」を造りたい	・丹生温泉を活用して大分市民の「いこいの家」を造る。
④	坂ノ市の歴史資源を生かすネットワークづくりとイベントの実施	・各校区の歴史を調査し意見交換したり、地域の史跡を歩いて回るイベントを実施したりすることで、世代を超えた交流を図る。
⑤	坂ノ市の個店を住民に知ってもらうマップを作り、地元消費の喚起につなげる	・区画整理事業終了後、地域に商店街が無くなった。
⑥	公園（広場）をつくりたい	・坂ノ市広域の商店マップをつくり（商工青年部のお店や会社を掲載）、住民がどこに何があるか把握できるようにする。
⑦	子どもや高齢者の安全を確保する道路整備	・ため池用の土地（2100坪）があるので、スポーツ等ができる多目的広場として活用したい。
⑩	⑦通学路の整備、改善	・小佐井小学校周辺の道路が朝夕交通量が多く歩道も狭いため、通学中の子どもが危険にさらされている。
⑪	⑩自転車道整備事業	・高齢者が安心して自転車に乗れる道路が欲しい。
⑨	住民と市議会、行政とのコミュニケーションの場づくり	・住民の要望が議員や行政にうまく伝わっていない。
⑩	萬弘寺広場で朝市等の開催（地域の野菜販売等）	・住民と行政が定期的にコミュニケーションをとる場を作り、予算面など含めお互いに納得できるよう話し合いを行う。
⑪	子どもの生きる力を養う事業（キャンプ、宿泊合宿など）	・萬弘寺の広場が活用されていない。（1年で1週間だけ）
⑬	子どもへの福祉事業	・定期的に朝市などを開催したいが、使用手続きが難しく、営利活動を行うと使用料が発生してしまう。
⑮	小佐井小学校、及び周辺整備事業	・地域の公民館などで泊まり込み合宿を行い、集団での生活や学習の機会をつくる。
		・しつけ（他人から）の場が必要である。
		・学校に行かない子どもや、夜一人で家にいないといけないうちの子などを、預けられる場所があるといい。
		・子ども食堂のようなものを将来つくりたい。
		・小佐井小学校は老朽化していて危険である。
		・周辺の通学路も整備の必要がある。

■問い合わせ：大分市企画部企画課 TEL：537-5603・坂ノ市支所 TEL：592-1700